

## 「熱処理」投稿規程

1. 本会の正会員、学生会員、外国会員もしくは名誉会員は本会会誌「熱処理」に投稿することができる。連名の場合、少なくとも1人は本会の正会員、学生会員、外国会員もしくは名誉会員でなければならない。
2. 編集委員会で認めた場合、1.の規程によらず本会正会員、学生会員、もしくは外国会員が著者に含まれない投稿も受理する。
3. 投稿は、本会講演大会での発表とは関係なく行うことができる。
4. 原稿は、本会に投稿される前に、他の学協会誌およびこれに類する刊行物に投稿されていないものに限る。ただし日本熱処理技術協会を通して Materials Transactions 誌に投稿された原著論文については掲載後和訳して「熱処理」に投稿できるものとする（投稿規程 15.を参照のこと）。
5. 原稿の受付年月日は、原稿の到着した年月日とする。
6. 原稿は、熱処理の学術ならびに技術の発展に寄与するものであること。
7. 原稿の執筆は「熱処理」執筆要項によること。「学術論文」、「技術論文」、「口絵」については執筆要項とともに「学術論文」、「技術論文」、「口絵」執筆ガイドラインも参照すること。「自慢の製品・自慢の技術・自慢の研究」については「自慢の製品・自慢の技術・自慢の研究」執筆ガイドラインを参照すること。
8. 原稿には、本会所定の原稿表紙を付けること。（原稿表紙は本会公式ウェブサイトの「会誌」投稿規程より取得するか、本会事務局に請求のこと。）原稿は原稿表紙の裏面に記載されたテーマ別に分類し、原稿表紙の分類欄に分類記号を付すこと。本会講演大会にて発表した内容を「熱処理」に投稿する場合、原稿表紙に発表に関する情報を記載すること。
9. 原稿には、投稿内容が投稿規程、執筆要項、執筆ガイドラインに沿っていること、「学術論文」、「技術論文」については著者の原著論文であり他の刊行物に未投稿であること（多重投稿でないこと）を確認するため、投稿原稿内容確認シートを添付すること。（確認シートは本会公式ウェブサイトの「会誌」投稿規程より取得するか、本会事務局に請求のこと。）

10. 著者は、下の表にしたがって原稿を提出する。

投稿区分	学術論文	技術論文	技術解説	口絵
刷り上りページ	6 ページ以内	6 ページ以内	6 ページ以内	2 ページ以内
文字相当数	約 15,800 文字	約 15,800 文字	約 15,800 文字	約 1,000 文字 最大 2,500 文字
本文	1 部*	1 部*	1 部	1 部
和文概要	275 字程度	275 字程度	不要	不要
英文概要	200 語程度	200 語程度	不要	不要
図	1 部*	1 部*	1 部	1 部
表	1 部*	1 部*	1 部	1 部
写真	1 部* (鮮明なもの)	1 部* (鮮明なもの)	1 部 (鮮明なもの)	1 部 (鮮明なもの)
キャプション一覧表	1 部*	1 部*	1 部	1 部

\*郵送にて提出する場合は各 2 部必要。

「自慢の製品・自慢の技術・自慢の研究」は刷り上り 1 ページ。

- 1 ページ目はタイトル、著者名等記載のため約 1,000 文字分少なくなる。
- 特に編集委員会で認めた場合に限り、上記ページ数を超える事を許可する。

11. 投稿された原稿は、編集委員会で査読し、掲載の可否を決定する。編集委員会は原稿の修正および加筆を求めることができる。この場合、編集委員会の指定する返却日を過ぎて再提出されたものは、新規原稿とみなす。

12. 他の著作物から図、表、文章などを転載する場合には、それらの著作権者の許可を、著者が得るものとする。

13. 掲載された記事の著作権は、受理年月日から本会に帰属する。

14. 「熱処理」に掲載された論文は、掲載日から2年以内であれば英訳して Materials Transactions 誌に投稿できる。本会を通して Materials Transactions 誌に投稿する場合、英訳論文を Materials Transactions 誌の投稿の手引きや執筆要項に従って執筆し、Materials Transactions 投稿審査システム (ScholarOne Manuscripts) を通じて投稿すること。投稿の際は投稿先として「The Japan Society for Heat Treatment」を選択すること。

URL: <https://mc.manuscriptcentral.com/matertrans>

15. 「熱処理」や他の学協会誌、刊行物等に投稿されていない原著英文論文を日本熱処理技術協会を通して Materials Transactions 誌に投稿することもできる。この場合は14.と同様に Materials Transactions 投稿審査システムを通じて投稿すること。日本熱処理技術協会を通して Materials Transactions 誌に掲載された論文は、掲載日から2年以内であれば和訳して「熱処理」に投稿できる。

16. 学術論文及び技術論文の別刷りは有料として最低50部以上購入するものとし、本会で準備して後日請求する。50部以上必要な場合は著者校正時に同封する所定の申込み用紙により本会へ申込むこと。価格は以下の表に示す。ただし、編集委員会で認めた場合には別刷り購入の義務を課さない。

投稿区分	口絵	学術論文、技術論文、技術解説	
		4 ページ以内	5～6 ページ
刷り上りページ	2 ページ	4 ページ以内	5～6 ページ
50 部	¥10,000	¥25,000	¥30,000
100 部	¥12,000	¥30,000	¥35,000
150 部	¥14,000	¥35,000	¥40,000
200 部	¥16,000	¥40,000	¥45,000

なお、ページ数、購入部数に関わらず上記金額に¥10,000を加算することで別刷り購入者には掲載論文のPDFファイルが提供される。2026年4月以降、PDFファイル有りの価格(¥10,000加算)に一本化される。

口絵はアート紙を使用する。(ただし、表紙は付かない。)

投稿規程の6 ページを超える場合は、2 ページ毎に¥10,000 を加算する。

なお、割付けの都合で規程の6 ページを超えた場合は、この限りではない。

17. 「自慢の製品・自慢の技術・自慢の研究」の内容が企業の宣伝、自慢の場合の投稿は有料(¥80,000)とする。

18. カラーページ(口絵を除く)は実費負担する(1文献につき¥32,000)。ただし、編集委員会で認めた場合には実費負担の義務を課さない。

## 投稿区分

学術論文：熱処理(材料と表面の改質)に関わる領域、またその周辺領域に関わる科学技術の発展に資するオリジナルな成果を記述したもの。

技術論文：熱処理(材料と表面の改質)に関連する材料、方法、設備、管理などにおける有用なデータ掲載や実施の状況、また創意工夫の結果を記述したもの。

技術解説：熱処理(材料と表面の改質)およびその周辺技術について解説したもの。

~~技術資料：熱処理(材料と表面の改質)およびその周辺技術について主としてデータを呈示したもの。~~

口絵：熱処理(材料と表面の改質)あるいはそれに関連する技術により形成された材料組織や特徴的な試料・製品形態を表す画像(写真やグラフ)やその特性や意義を記述したもの。写真や図が全体構成の1/2以上を占め、視覚性に富むものを推奨する。

自慢の製品・自慢の技術・自慢の研究：熱処理に関する自慢の製品、技術あるいは研究を紹介、宣伝するもの。

エッセイ・報告：随想や国際会議報告、その他、読み物として価値がある報告文など：編集委員会からの推薦が主となるが、自薦も推奨する。ただし、掲載時タイトルは内容を反映したものにする。

(2025年8月1日改訂)